

人間関係講座（グループ） 第68回（春）

-グループの中での人間関係の理解と実践のために-

担当者	津村 俊充（南山大学人文学部教授） 中村 和彦（南山大学人文学部助教授）
概要	<p>この講座は、「ラボラトリー・メソッドによる体験学習」という方法を用いて、グループの中で人間関係について学んでいくものです。</p> <p>私たちは、会社や組織、家族や仲間関係など、常にグループの中に身を置いています。グループの中の人間関係は複雑で難しいとよく言われます。その理由の1つとしては、異なる欲求をもつ個人が関わる場合、人数が多くなるほど、複雑になり難しくなると考えられます。また、グループで何らかの仕事や課題に取り組む場合は、話や課題の内容（コンテンツ）に夢中になり、他者の気持ちやお互いの関係（プロセス）に目が向けられず、いつの間にかお互いの思いにズレが生じることが多々あります。</p> <p>この講座は、以下の学習目標に向けて実施されます。</p> <ol style="list-style-type: none">（1）グループの中で他者と関わる自分の特徴に気づくこと（2）グループの中での人間関係（グループ・プロセス）を捉える能力を高めること（3）グループの発達をめざして、グループやグループメンバーに働きかける視点を養うこと <p>また、この講座では、ラボラトリー・メソッドによる体験学習を用いた実習、参加型によるディスカッション、グループに関する理論の小講義、によって学習を深めていきます。グループの人間関係について理解を深めたいという方、グループ・プロセスを感じる力（感受性）を高めたい方、職場のチーム・ビルディングを試みたいというマネージャーの方など、さまざまな方にお勧めです。</p> <p>[プログラムの内容（予定）]</p> <p>グループの側面：コンテンツとプロセス、グループ・プロセスの3側面 グループの人間関係を捉える（実習「グループでの討議と観察」） グループでともに学ぶ（フィードバックの意味の理解と実践） リーダーシップおよびグループでの意思決定についての実習と理論 ハイ・パフォーマンス・チームになるためには（グループ発達と介入）</p>
日程	2006年7月1日（土）10：00～18：00 7月2日（日）9：00～17：00 7月29日（土）10：00～18：00 7月30日（日）9：00～17：00
定員	32名
会場	南山大学 D棟
研修費	21,000円
講座報告 (アンケートより)	<ul style="list-style-type: none">・非常に濃密なグループワークを通じて、色々な立場環境価値観の人々と触れあることができ多くの気づきを得た。・若い人も年長の人とも分け隔てなく話ができて嬉しかったです。・自分を出してもいいという“場”の安全度が高かったように思う。とてもよかったです。・日常で会うことがないタイプの人、職業の人等が集まって『人間関係』について体験学習ができとても有意義でした。・自分にとって集団の中で居心地がいい状況ってどんな？と考え、二日目の最後の実習で少し答えが出た。・自分のコミュニケーションの在りようが良くわかり、仮説をたて試すことが出来たので変化も早かった。自分が一番力を発揮できるポジションにも気づけた。・何よりも楽しんで学ぶという参加者の立場が経験できたことはとても大きな収穫です。